

青森市埋蔵文化財調査報告書 第122集

市 内 遺 跡

発掘調査報告書26

平成29年度

青森市教育委員会

青森市埋蔵文化財調査報告書 第122集

市 内 遺 跡

発掘調査報告書26

平成29年度

青森市教育委員会

例 言

1. 本書は、国と県の補助金交付を受けて平成29年度に実施した市内遺跡発掘調査事業の調査報告書であり、分布・試掘・確認調査等の成果を収録したものである。
2. 調査を実施した遺跡および地区は下記のとおりである。
 - ① 分布調査 青森市東部地区ほか市内各所
 - ② 試掘・確認調査 栄山（1）遺跡、山神宮遺跡、長溜池遺跡、月見野（5）遺跡、小柳遺跡①、小柳遺跡②、朝日山（2）遺跡①、後潟地区、安田地区①・②、朝日山（2）遺跡②、沢田遺跡、小柳遺跡③、三内沢部（3）遺跡①・②、安田（2）遺跡、永原遺跡、三内丸山（6）遺跡、小柳遺跡④、近野遺跡、松山遺跡隣接地、三内沢部（3）遺跡③、中平遺跡、浪館（1）遺跡
3. 本書で使用した「試掘調査」とは、埋蔵文化財の有無を確認するための調査（未登録地の調査）、「確認調査」とは周知の埋蔵文化財包蔵地の内容等を把握するための部分的な調査を示す。
4. 本書の作成および編集は青森市教育委員会が行い、木村淳一・設楽政健が担当した。分担は、第Ⅲ章第2節3・10・12・15・17・18・20～22の本文および図版作成を設楽が、それ以外の執筆・編集を木村が担当した。
5. 挿図の縮尺は各図にスケールを付した。なお、写真図版の縮尺は統一を図っていない。
6. 図版番号および表番号ならびに写真番号は、「第〇図」、「第〇表」、「写真〇」とし、順番に通し番号を付した。
7. 出土遺物及び原図・データ等は、一括して青森市教育委員会が保管している。

例言
目次

第1章 事業実施の概要	
第1節 調査要項	1
第2節 事業照会の概要	1
第2章 埋蔵文化財包蔵地の登録等	
第1節 範囲変更遺跡	12
第3章 分布・試掘・確認調査	
第1節 分布調査	13
第2節 試掘・確認調査	
1. 栄山(1)遺跡	13
2. 山神宮遺跡	13
3. 長溜池遺跡	13
4. 月見野(5)遺跡	13
5. 小柳遺跡①	13
6. 小柳遺跡②	13
7. 朝日山(2)遺跡①	14
8. 後湯地区	14
9. 安田地区①・②	14
10. 朝日山(2)遺跡②	14
11. 沢田遺跡	14
12. 小柳遺跡③	14
13. 三内沢部(3)遺跡	14
14. 安田(2)遺跡	14
15. 永原遺跡	15
16. 三内丸山(6)遺跡	15
17. 小柳遺跡④	15
18. 近野遺跡	15
19. 松山遺跡隣接地	15
20. 三内沢部(3)遺跡③	15
21. 中平遺跡	15
22. 浪館(1)遺跡	15
報告書抄録引用・参考文献	43
既刊埋蔵文化財関係報告書一覧	

第1章 事業実施の概要

第1節 調査要項

1. 事業目的

近年、青森市内各所において、住宅建設や携帯電話基地局鉄塔建設などの小規模開発や太陽光発電所の建設計画が増加しており、破壊・消滅の危機に瀕している遺跡が増加している。

貴重な埋蔵文化財を保護し、各種開発行為との円滑な調整を図るためには、周知の埋蔵文化財包蔵地の現状把握や、今後開発が予想される地域における未発見の遺跡の新規登録など詳細な基礎資料を整備する必要がある。

以上の点を踏まえ、周知の埋蔵文化財包蔵地およびその隣接地の分布調査や開発行為に先立つ試掘・確認調査を実施するものである。

なお、本事業は国・県の補助金交付を受けている。

2. 対象地域・遺跡名

- ①分布調査 青森市東部地区ほか市内各所
 ②試掘・確認調査 月見野(5)遺跡、小柳遺跡①、小柳遺跡②、朝日山(2)遺跡①、後湯地区(後湯(2)・遺跡含)、安田地区①・②、朝日山(2)遺跡②、沢田遺跡、小柳遺跡③、三内沢部(3)遺跡①・②、安田(2)遺跡、永原遺跡、三内丸山(6)遺跡、小柳遺跡④、近野遺跡、三内沢部(3)遺跡③、中平遺跡、浪館(1)遺跡

3. 事業実施期間

平成29年4月3日～平成30年3月31日

4. 調査指導機関 文化庁文化財部記念物課、 青森県教育庁文化財保護課

5. 調査体制

調査事務局

教育長	成田 一二三
教育部長	横山 克広
理事	工藤 裕司
文化財課長	渡邊 薫
主 幹	工藤 一天
”	児玉 大成
主 査	田中 美奈子(庶務担当)
”	工藤 洋樹
”	辻村 泰成
”	里村 真吾
文化財主査	木村 淳一(調査担当)
”	小野 貴之
”	設楽 政健(調査担当)
主 事	須田 祐未子

第2節 事業照会の概要

青森市内で登録されている周知の埋蔵文化財包蔵地(以下、遺跡)は、昨年度の2遺跡新規登録以降追加はなく、平成30年1月31日現在で424遺跡のままである。

当委員会では、遺跡と開発事業との円滑な調整を図ることを目的として、事業の初期段階で開発予定地内における遺跡の有無を照会するよう、市広報誌やホームページ上で呼びかけている。事業照会は、民間関係と市関係課からの照会があり、両者とも当委員会文化財課(以下、当課)で受け付けており、照会者の来課による直接照会だけでなく、遠方から来課できない場合、郵送・メール・FAX等にも対応している。また、市関係課については4月に全庁一斉照会を実施している。回答は埋蔵文化財包蔵地台帳や遺跡地図を基に、照会者(市関係課を含む)の希望に応じて、書面または口頭により回答しており、当課からの回答は、「遺跡に該当している」(表中回答Aと表記)、「遺跡に隣接している」(表中回答Bと表記)、「遺跡に該当していない」(表中回答Cと表記)の三種である。このうち、AもしくはBと回答した事例は、民間では237箇所(約24.1%)、庁内関係で90箇所(約21.5%)であり、これらのうち、24件について試掘・確認調査等を実施した。

昨年度報告分以降、平成28年12月～平成29年11月における来課の照会概要を第1表、平成28年12月～平成29年11月までの庁内照会概要を第2表に記載した。平成28年度分は、平成28年12月1日～平成29年3月31日まで計247件・313箇所(民間225件、庁内関係22件(88箇所))の照会があった。平成28年度全体の照会件数は、民間722件、庁内関係81件で、平成27年度[民間677件、庁内関係87件]と比較すると民間が微増である。

今年度分は4月1日から11月30日までに計820件・1,082箇所(民間757件、庁内関係63件)の照会があり、前年度の同時期(計555件、うち民間496件・庁内関係59件)と比較すると1.47倍の大幅増で民間の開発行為に伴う照会が著しい。

対象地区ごとの照会数を見ると青森地区が1,314箇所(94.1%)、浪岡地区81箇所(5.8%)と昨年度報告分と同様に青森地区が圧倒的に多い状況である。単純に開発件数の差以外に埋蔵文化財に関する照会を行う事業者数の差である可能性が高い。民間に関する照会の目的については、資産価値の判定や売買を目的とした照会(物件調査・不動産鑑定等)が640件(約65.1%：H28年=444件、約65%)と大半を占める。また、土木工事関連では個人住宅建

設や携帯電話基地局など中小規模の建設工事の他、メガソーラー太陽光発電所建設予定に関する大規模な開発予定（11件）や小型風力発電設備の建設が多くみられた（18件）。

個人住宅については、物件調査・不動産鑑定時に埋蔵文化財包蔵地と判明してそのまま協議に移る事例が多くみられるが、建築確認申請時に建築指導課経由で審査された際に偶発的に埋蔵文化財包蔵地の所在が判明し、直接協議に至る事例がある。これまでも指摘してきたが、住宅の建築確認申請の大半は、外部の指定確認検査機関（建築住宅センター等）による審査がほとんどで、検査機関経由では、埋蔵文化財包蔵地の有無照会が行われていない。このことから、本報告分以外に未照会の開発は更に存在していることが推察される。公設樹が新設の場合は、設

置予定地の開発状況を確認することができ、今年度についても公設樹の照会時に住宅部分の無届が発覚し、顔末書付きで届出書が提出された事例がある。

昨年度の報告以降、平成 29 年の文化財保護法第 93 条および第 94 条に基づく、届出・通知（土木工事等のための発掘に関する届出件数が上昇した）は 66 件、71 遺跡について行われた（第 3 表）。第 93 条に係る届出（民間による事業）は 47 件、第 94 条に係る通知（公共事業）19 件あり、昨年度と同じ時期（第 93 条 37 件、第 94 条 26 件）と比べると個人・民間企業に関する届出件数が上昇した。無届・未通知のまま工事着手し、事後に顔末書が付された事例が 10 例（第 3 表中「厳重注意」と記載されたものが相当、昨年度 5 例）あり、確認調査が終了しただけで無届で開発側が工事着手した事例もある。

第 1 表 平成 28 年 12 月～平成 29 年 11 月 民間からの事業照会一覧

No.	年月日	地区	用途	照会内容	照会	担当者
1	2018.12.1	善富	六甲学芸部	その場（見学）	A	内沢(調)1(遺跡)
2	2018.12.2	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
3	2018.12.2	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
4	2018.12.2	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
5	2018.12.2	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
6	2018.12.2	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
7	2018.12.2	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
8	2018.12.2	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
9	2018.12.2	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
10	2018.12.2	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
11	2018.12.2	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
12	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
13	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
14	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
15	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
16	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
17	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
18	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
19	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
20	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
21	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
22	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
23	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
24	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
25	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
26	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
27	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
28	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
29	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
30	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
31	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
32	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
33	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
34	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
35	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
36	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
37	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
38	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
39	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
40	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
41	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
42	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
43	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
44	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
45	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
46	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
47	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
48	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
49	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
50	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
51	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
52	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
53	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
54	2018.12.3	善富	福岡学芸部	物件調査	C	

No.	年月日	地区	用途	照会内容	照会	担当者
35	2018.12.5	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
36	2018.12.5	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
37	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
38	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
39	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
40	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
41	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
42	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
43	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
44	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
45	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
46	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
47	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
48	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
49	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
50	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
51	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
52	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
53	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
54	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
55	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
56	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
57	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
58	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
59	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
60	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
61	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
62	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
63	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
64	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
65	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
66	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
67	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
68	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
69	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
70	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
71	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
72	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
73	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
74	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
75	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
76	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
77	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
78	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
79	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
80	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
81	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
82	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
83	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
84	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
85	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
86	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
87	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
88	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
89	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
90	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
91	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
92	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
93	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
94	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
95	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
96	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
97	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
98	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
99	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
100	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
101	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
102	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
103	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
104	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
105	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
106	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
107	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
108	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
109	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
110	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
111	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
112	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
113	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
114	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
115	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
116	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
117	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
118	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
119	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
120	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
121	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
122	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	
123	2018.12.6	善富	福岡学芸部	物件調査	C	


第Ⅱ章 埋蔵文化財包蔵地の登録等

青森市内における周知の埋蔵文化財包蔵地（以下、遺跡とする）は、昨年度報告時（平成 29 年 1 月 31 日現在）424 遺跡（青森地区 322 遺跡、浪岡地区 102 遺跡）であった（青森市教育委員会 2017）。

第 1 節 範囲変更遺跡

今年度、青森市教育委員会が実施した試掘・確認調査および現地踏査（分布調査・工事立会い）の結果、安田（2）遺跡、小柳遺跡、玉水（1）遺跡、松山遺跡の 4 遺跡の範囲を変更した。

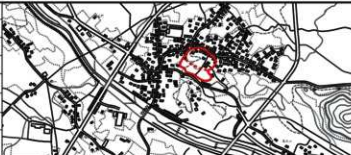
平成 30 年 1 月 31 日現在、青森市内における周知の埋蔵文化財包蔵地は、前年度から遺跡数に変更なく 424 遺跡（青森地区 322 遺跡、浪岡地区 102 遺跡）である。

遺跡番号	201-016	
遺跡名	安田(2)遺跡	
所在地	青森市大字安田字近野	
種別	集落跡・散布地	
時代	縄文・弥生・平安	
遺物	縄文土器	
登録年月日	平成29年7月3日(青教文第518号)	
備考	現地踏査・試掘調査による。	

第 1 図 安田（2）遺跡変更後範囲(S=1/25,000)

遺跡番号	201-059	
遺跡名	小柳遺跡	
所在地	青森市小柳一・二丁目、岡造道一・二丁目	
種別	散布地	
時代	平安	
遺物	土師器	
登録年月日	平成29年11月24日(青教文第1196号)	
備考	現地踏査・試掘調査による。	

第 2 図 小柳遺跡変更後範囲(S=1/25,000)

遺跡番号	201-189	
遺跡名	玉水(1)遺跡	
所在地	青森市大字宮田字玉水	
種別	散布地	
時代	縄文・平安	
遺物	土師器	
登録年月日	平成29年11月24日(青教文第1196号)	
備考	現地踏査による。	

第 3 図 玉水（1）遺跡変更後範囲(S=1/25,000)

遺跡番号	201-353	
遺跡名	松山遺跡	
所在地	青森市浪岡大字五本松字野脇・平野	
種別	散布地・集落跡	
時代	縄文・平安・中世	
遺物	縄文土器	
登録年月日	平成29年1月10日(青教文第1379号)	
備考	試掘調査による。	

第 4 図 松山遺跡変更後範囲(S=1/25,000)

第Ⅲ章 分布・試掘・確認調査

第1節 分布調査

調査は、今後開発が予想される地域における未発見の遺跡の新規登録などを目的として、主に重点地域であった青森東部地区を中心に踏査しているが、他に各種開発行為に即した踏査を実施している。

今年度は、前章のとおり新規登録遺跡がなく、4遺跡の遺跡範囲の変更となったが、玉水（1）遺跡および小柳遺跡（試掘・確認調査成果も含む）は分布調査の成果によるものである。

第2節 試掘・確認調査

前年度報告後に実施された確認調査3件を含む24件〔安田地区①・②および三内沢部(3)遺跡①・②は一括で報告〕の調査が実施された。前年度（17件）に比べ1.4倍の増加である。第1章で報告した開発照会の件数の増加に比べると試掘・確認調査に至る件数は少ない。更に本調査まで至った事例はなく、試掘・確認調査結果後の協議・調整により地下の埋蔵文化財へ影響が生じない工法に設計変更され工事施工されている。

1	遺跡名	梁山(1)遺跡	図版番号	第58図	
	調査地	青森市大字細字梁山	遺跡台帳番号	201-211	
	調査原因	保育園舎建築	担当	木村	
	調査期間	平成29年2月27日	調査面積	21.7㎡	
	調査方法	トレンチを4箇所設定。重機および人力による掘削			
	調査概要	トレンチ1=深さ72cm・遺構・遺物無、トレンチ2=深さ37cm・遺構・遺物無、トレンチ3=深さ55cm・遺構・遺物無、トレンチ4=深さ72cm・遺構・土師器1・遺物：土師器（砂片）			
	調査後措置	地下の埋蔵文化財包蔵地に影響のない設計で発掘掘・工事施工された。			
2	遺跡名	山神宮遺跡	図版番号	第65図	
	調査地	青森市浪岡大字樽沢字村元	遺跡台帳番号	201-340	
	調査原因	住宅建築	担当	木村	
	調査期間	平成29年3月2日	調査面積	2㎡	
	調査方法	トレンチを1箇所設定。重機および人力による掘削			
	調査概要	トレンチ1=深さ115cm（盛土110cm）・遺構：土坑1・遺物無			
	調査後措置	開発計画中止			
3	遺跡名	長瀬池遺跡	図版番号	第70図	
	調査地	青森市浪岡大字女機沢字平野	遺跡台帳番号	201-341	
	調査原因	老人ホーム建設	担当	設楽	
	調査期間	平成29年3月7日	調査面積	61㎡	
	調査方法	トレンチを17箇所設定。重機および人力による掘削			
	調査概要	地表面下30～50cmの深さより縄文時代の遺構のほか、遺物も含め多量確認した。1T=50cm・溝跡2、2T=40cm・竈穴住居跡1、3T=30cm・溝跡1、縄文土器多数、4T=30cm・土坑1、5T=40cm・土坑1、縄文土器、6T=40cm・土坑1、7T=35cm・竈穴住居跡1、8T=30cm・竈穴住居跡1、縄文土器多数、9T=40cm・縄文土器多数、10T=40cm・縄文土器多数、11T=35cm・竈穴住居跡1、縄文土器多数、12T=45cm・土坑1、13T=55cm・溝跡1、14T=50cm・ヒット1庫、15T=30cm、16T=30cm、17T=45cm・竈穴住居跡1			
	調査後措置	調査区内に縄文時代の集落跡が広がっている状況から、埋蔵文化財に影響しない工法の検討や計画の変更を依頼した。			
4	遺跡名	月見野(5)遺跡	図版番号	第80図	
	調査地	青森市大字駒込字月見野	遺跡台帳番号	201-264	
	調査原因	寺院増築	担当	木村	
	調査期間	平成29年4月25日	調査面積	6㎡	
	調査方法	トレンチを2箇所設定。重機および人力による掘削			
	調査概要	トレンチ1=深さ54cm（盛土10cm）・遺構・遺物無、トレンチ2=深さ62cm（盛土14cm）・遺構・遺物無			
	調査後措置	「慎重工事」で工事施工。			
5	遺跡名	小柳遺跡	①	図版番号	第90図
	調査地	青森市岡造道3丁目	遺跡台帳番号	201-059	
	調査原因	住宅解体・建築	担当	木村	
	調査期間	平成29年4月27日～4月28日	調査面積	11.7㎡	
	調査方法	トレンチを2箇所設定。重機および人力による掘削			
	調査概要	トレンチ1=深さ125cm（盛土89cm）・遺構無・遺物：土師器、トレンチ2=深さ90cm（盛土80cm）・遺構無・遺物：土師器			
	調査後措置	地下の埋蔵文化財に影響が及ばない設計で工事施工。			
6	遺跡名	小柳遺跡	②	図版番号	第106図
	調査地	青森市小柳2丁目	遺跡台帳番号	201-059	
	調査原因	住宅建築	担当	木村	
	調査期間	平成29年5月16日	調査面積	22.1㎡	
	調査方法	トレンチを3箇所設定。重機および人力による掘削			
	調査概要	トレンチ1=深さ91cm（盛土50cm）・遺構・遺物無、トレンチ2=深さ96cm（盛土56cm）・遺構・遺物無、トレンチ3=深さ101cm（盛土53cm）・遺構無・遺物：古代陶器			
	調査後措置	その後、開発計画が中断し、届出の手続き等は行われていない。			

7	遺跡名	朝日山(2)遺跡	①	図版番号	第11図
	調査地	青森市大字高田宇朝日山		遺跡台帳番号	201-197
	調査原因	送電線新設		担当	木村
	調査期間	平成29年5月31日		調査面積	52.5㎡
	調査方法	工事予定箇所を重機で掘削し、遺構確認面を跡掘等で精査・確認			
	調査概要	跡地は既に青森変電所として造成されていた地点で、残存していないものとみられ、平成29年2月23日届出・2月27日県教委から「工事立会」通知であった。立会の結果、一部で遺構の残存が確認され、急遽確認調査を実施した。結果→深さ212cm(盛土171cm)遺構：S15・S8.5・S05・SP38・遺物：土師器・須恵器。			
	調査後措置	工事設計計画を調整し、地下の埋蔵文化財に影響が及ばない高さで工事施工〔工事立会対応〕			
8	遺跡名	後洞地区〔後洞(2)遺跡等〕		図版番号	第12図
	調査地	青森市大字後洞・大字六枚樋		遺跡台帳番号	201-142〔後洞(2)遺跡〕
	調査原因	鉄塔解体・建設		担当	木村
	調査期間	平成29年6月6日～6月8日		調査面積	192.5㎡
	調査方法	トレンチを26箇所設定。重機および人力による掘削			
	調査概要	17Tから土坑1基確認（掘り込み面が土面→近現代以降か）、他は遺構・遺物無。トレンチ深さ：17-170cm, 21-56cm, 37-106cm, 47-28cm, 57-11cm, 67-190cm, 77-108cm, 87-33cm, 97-40cm, 107-33cm, 117-47cm, 127-37cm, 137-43cm, 147-34cm, 157-33cm, 167-39cm, 177-33cm, 187-23cm, 197-63cm, 207-83cm, 217-49cm, 227-54cm, 237-34cm, 247-60cm, 257-35cm, 267-89cm			
	調査後措置	平成30年度工事実施予定→計画が平成33年度に延期			
9	遺跡名	安田地区	①・②	図版番号	第13・14図
	調査地	青森市大字安田宇近野		遺跡台帳番号	
	調査原因	宅地造成		担当	木村
	調査期間	①平成29年6月21日, ②平成29年6月30日		調査面積	①90.8㎡, ②21.6㎡
	調査方法	①トレンチを15箇所, ②5箇所設定。重機および人力による掘削			
	調査概要	① トレンチ2 から埴土層を抽出。東側のトレンチ10 から縄文時代中期の竪穴住居跡1・ピット1、トレンチ12 から土坑1・ピット1、トレンチ13 から縄文時代の竪穴住居跡1・ピット1を確認した。遺物は、トレンチ3・5・6・9・10 から出土した。②のトレンチ遺構・遺物無。			
	調査後措置	調査結果を基に遺跡範囲拡張。その後、開発者が西側の安田(2)遺跡側の開発を希望。確認調査実施（14, 安田(2)遺跡）。			
10	遺跡名	朝日山(2)遺跡	②	図版番号	第15図
	調査地	青森市大字高田宇朝日山		遺跡台帳番号	201-197
	調査原因	住宅建築		担当	設楽
	調査期間	平成29年6月26日		調査面積	16㎡
	調査方法	トレンチを8箇所設定。重機及び人力により掘削。			
	調査概要	北側の1～3Tは土山まで削平され、南側の4～8Tは盛土下にプライマリーな堆積が残存しており、4T地表面下75cmより時期不明の溝跡1条を確認した。			
	調査後措置	住宅建築に係る基礎深度が溝跡まで達しない計画で、工事立会が望ましいとした。〔工事立会対応〕			
11	遺跡名	沢田遺跡		図版番号	第16図
	調査地	青森市造道3丁目		遺跡台帳番号	201-051
	調査原因	住宅建築		担当	木村
	調査期間	平成29年7月6日		調査面積	20.7㎡
	調査方法	トレンチを3箇所設定。重機および人力による掘削			
	調査概要	トレンチ1→深さ105cm（盛土62cm・～現代耕作土15cm・古代～近世30cm）遺構無・遺物：土師器、トレンチ2→深さ92cm(盛土56cm・～現代耕作土37cm・古代～近世15cm)遺構無・遺物：土師器、トレンチ3→深さ100cm(盛土57cm・～現代耕作土19cm・古代～近世24cm)遺構無・遺物：土師器			
	調査後措置	地下の埋蔵文化財に影響のない設計で工事届が提出され、「積重工事」で施工された。			
12	遺跡名	小柳遺跡	③	図版番号	第17図
	調査地	青森市小柳2丁目		遺跡台帳番号	201-059
	調査原因	住宅建築		担当	木村
	調査期間	平成29年7月19日		調査面積	11㎡
	調査方法	トレンチを4箇所設定。重機及び人力により掘削。			
	調査概要	地表面下70～80cmの深さまでコンクリートが盛土されていたが、盛土下にはプライマリーな堆積状況が認められ、平安時代の遺物包含層を確認した。			
	調査後措置	住宅建築に係る基礎の深さが遺物包含層まで達しないことから、地下の埋蔵文化財に影響しないと考えられ、工事立会が望ましいとした。〔工事立会対応〕			
13	遺跡名	三内武部(3)遺跡	①・②	図版番号	第18図
	調査地	青森市大字三内武部		遺跡台帳番号	201-239
	調査原因	宅地造成		担当	木村
	調査期間	①平成29年9月7日, ②平成29年10月13日		調査面積	①66.0㎡, ②57.1㎡
	調査方法	トレンチを①・②とも11箇所ずつ設定。重機および人力による掘削			
	調査概要	①トレンチ1から土坑1、トレンチ5から溝跡1・ピット4・その他1、トレンチ6→ピット5、トレンチ9→ピット2 ②トレンチ2から溝跡1・ピット3、縄文土器出土。トレンチ7→溝跡1			
	調査後措置	堆積層が薄い北側の段丘側の地点について工事除外を推奨。開発計画が具体化した時点で再度協議。			
14	遺跡名	安田(2)遺跡		図版番号	第19・20図
	調査地	青森市大字安田宇近野		遺跡台帳番号	201-016
	調査原因	宅地造成		担当	木村
	調査期間	平成29年10月16日		調査面積	174.3㎡
	調査方法	トレンチを24箇所設定。重機および人力による掘削			
	調査概要	〔9, 安田地区〕の調査依頼を行った業者が西側の安田(2)遺跡範囲内についても造成計画を行い、調査依頼。調査の結果、竪穴住居跡・土坑・ピット・埴土層等の遺構を確認し、縄文土器等が出土した。			
	調査後措置	別途南側の丘陵部分についても開発計画があり、次年度に追加で確認調査・再協議予定。			

15	遺跡名	水原遺跡		図版番号	第21図
	調査地	青森市浪岡大字郷山前宇水原		遺跡台帳番号	201-337
	調査原因	物置建築		担当	設楽
	調査期間	平成29年10月17日		調査面積	2㎡
	調査方法	トレンチを4箇所設定。人力による掘削。			
	調査概要	概ねブライマリーな堆積状況が確認でき、2丁で地表下50cmの深さより時期不明の溝跡1条、3丁で地表下55cmの深さより時期不明のピットを基を確認したほか、2丁上層より夏末帯土1点が出土した。			
	調査後措置	物置建築に際しては地表面に50cm程度土をす計画であり、地下の埋蔵文化財に影響しないと考えられることから、慎重工事が望ましいとした。（慎重工事）で工事施工。			
16	遺跡名	三内丸山(6)遺跡		図版番号	第22図
	調査地	青森市大字三内丸山		遺跡台帳番号	201-282
	調査原因	住宅建築		担当	木村
	調査期間	平成29年10月19日		調査面積	47.0㎡
	調査方法	トレンチを9箇所設定。重機および人力による掘削。			
	調査概要	対象地は平成16年度に確認調査を実施し、北側の地点についてアパート建築がされていたが、南側の遺構検出地点について開発除外されていた。新たに宅地造成を行うにあたり、平成16年度実施調査で深さに関する記録情報が多かったため、改めて確認調査を実施。調査の結果、4丁・6丁で遺構を確認した。			
	調査後措置	開発計画について、遺構確認前まで達しない設計とし、届出書提出。（慎重工事）で工事施工。			
17	遺跡名	小柳遺跡	④	図版番号	第23図
	調査地	青森市小柳1丁目		遺跡台帳番号	201-059
	調査原因	住宅建築		担当	設楽
	調査期間	平成29年11月9日		調査面積	13㎡
	調査方法	トレンチを6箇所設定。重機及び人力による掘削。			
	調査概要	地表面下110～120cmの深さまでシラスや砂などの盛土が認められ、下位からブライマリーな堆積状況を確認したが、遺構・遺物は確認できなかった。			
	調査後措置	住宅建築に係る基礎深度が盛土内に収まることから、工事に際しては慎重工事が望ましいとした。（慎重工事）で工事施工。			
18	遺跡名	近野遺跡		図版番号	第24図
	調査地	青森市大字安田字近野		遺跡台帳番号	201-065
	調査原因	土地売買		担当	設楽
	調査期間	平成29年11月21日		調査面積	11㎡
	調査方法	トレンチを4箇所設定。重機及び人力による掘削。			
	調査概要	地表面下40～100cmの深さまでシラスや砂などの盛土が認められたが、下位からブライマリーな堆積状況を確認し、47地表面下60cmの深さより縄文時代後期と考えられる土器を確認したほか、土坑内より縄文土器2点が出土した。			
	調査後措置	今後、開発計画が具体化した際には文化財保護法に基づき届出のほか、掘削深度が60cm以上の場合、遺構面に影響しないよう盛土等の措置が必要となる旨を相手方に伝達した。			
19	遺跡名	松山遺跡隣接地		図版番号	第25図
	調査地	青森市浪岡大字五木松字平野		遺跡台帳番号	
	調査原因	排水管布設		担当	木村
	調査期間	平成29年11月29日～11月30日		調査面積	91㎡
	調査方法	重機・人力による掘削・確認			
	調査概要	松山遺跡隣接地における排水管布設のため幅1m、長さ91mの掘削に立会調査を実施。遺物出土確認に伴い試掘調査に急遽変更し、遺構の有無等も確認。断面のみの確認であったが、ピット1基を確認した。			
	調査後措置	成果を基に遺跡範囲を記載した。工事については埋蔵文化財に影響のない工事施工が実施された。			
20	遺跡名	三内沢部(3)遺跡	⑤	図版番号	第26図
	調査地	青森市大字三内字沢部		遺跡台帳番号	201-239
	調査原因	住宅建築		担当	設楽
	調査期間	平成29年12月15日		調査面積	10㎡
	調査方法	トレンチを5箇所設定。重機及び人力により掘削。			
	調査概要	地表面下10～60cmの深さまでシラスが盛土されている状況を確認し、視認されていた4丁を除いて、盛土下位の土層は概ねブライマリーな堆積状況が認められ、1・2丁の盛土直下より縄文土器2点が出土したが、遺構は確認できなかった。			
	調査後措置	住宅建築に際しては4・5丁相当部分を浅い深度、1～3丁相当部分を深度70cmで掘削する計画であるため、4・5丁部分については慎重工事、1～3丁部分については工事立会が望ましいとした。（工事立会対応）			
21	遺跡名	中平遺跡		図版番号	第27図
	調査地	青森市浪岡大字吉野田字平野		遺跡台帳番号	201-334
	調査原因	住宅建築		担当	設楽
	調査期間	平成29年12月19日		調査面積	27㎡
	調査方法	トレンチを5箇所設定。重機及び人力により掘削。			
	調査概要	概ねブライマリーな堆積状況が認められ、1・2丁の地表面下40cmより時期不明の溝跡を確認した。			
	調査後措置	住宅の基礎深度が3cmの計画であることから、住宅建築に際しては地下の遺構に影響しないよう現地地表面に40cm程度盛土した上での上工が望ましいとした。			
22	遺跡名	浪館(1)遺跡		図版番号	第28図
	調査地	青森市大字三内字丸山		遺跡台帳番号	201-011
	調査原因	土地売買		担当	設楽
	調査期間	平成29年1月24日		調査面積	14㎡
	調査方法	トレンチを4箇所設定。重機及び人力により掘削。			
	調査概要	2・4丁一部の視認を除いて、中層以降は概ねブライマリーな堆積が認められたが、遺構・遺物は確認できなかった。			
	調査後措置	現在のところ、具体的な開発計画に至っていないが、開発に際して文化財保護法第93条の届出が必要である旨を伝達した。			

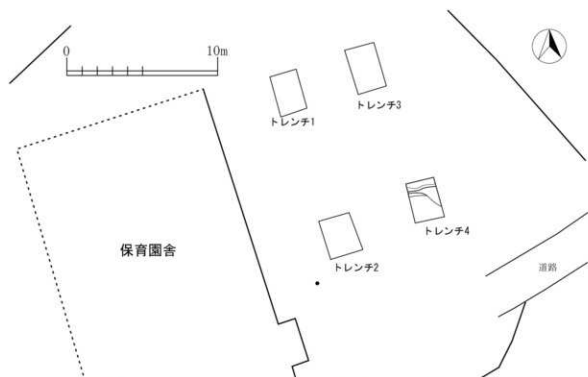


写真1 トレンチ1 (E→)



写真2 トレンチ2 (E→)



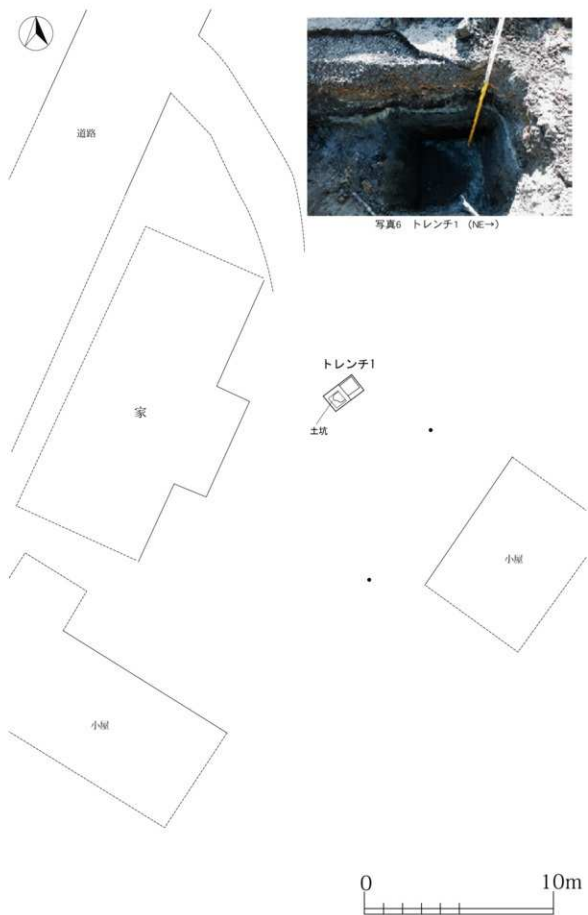
写真3 トレンチ3 (E→)



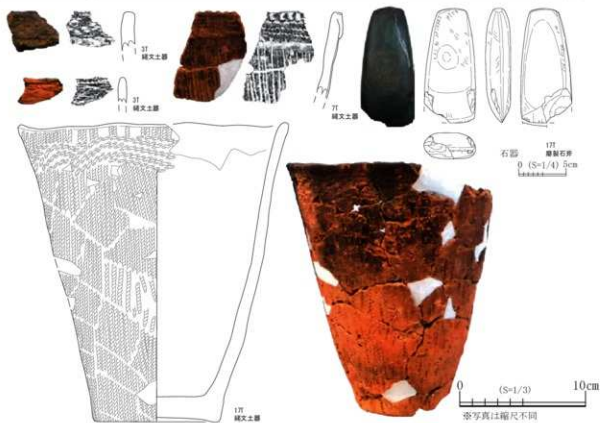
写真4 トレンチ4 (E→)



写真5 出土遺物



第6図・写真6 山神宮遺跡



第7図・写真7 長瀬池遺跡



写真8 調査風景 (N→)



写真9 1T (S→)

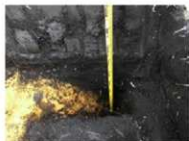


写真10 1T溝跡断面 (S→)



写真11 2T (SE→)



写真12 2T竪穴住居跡断面 (SE→)



写真13 3T (NE→)



写真14 4T (E→)



写真15 5T (E→)



写真16 6T (NE→)



写真17 7T (NE→)



写真18 8T (NE→)



写真19 11T (NE→)



写真20 12T (NE→)



写真21 13T (E→)



写真22 17T (NE→)



写真23 トレンチ1 (SW→)



写真24 トレンチ1土層堆積状況 (NW→)

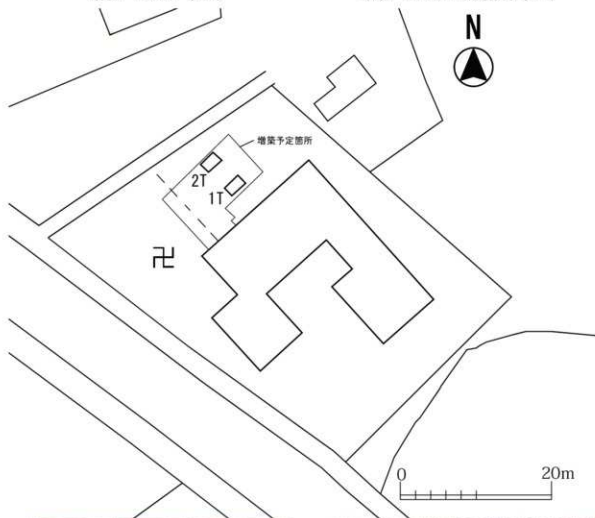


写真25 トレンチ2 (SW→)



写真26 トレンチ2土層堆積状況 (NW→)

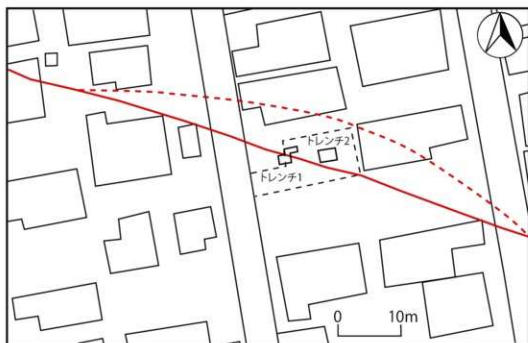


写真27 トレンチ1 (W→)



写真28 トレンチ1土層堆積状況 (E→)



写真29 トレンチ2 (W→)



写真30 トレンチ2土層堆積状況 (S→)

トレンチ1



トレンチ2



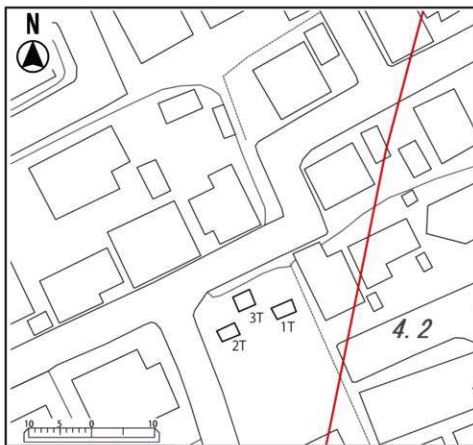


写真32 トレンチ1 (W→)



写真33 トレンチ1土層堆積状況 (N→)



写真34 トレンチ2 (E→)



写真35 トレンチ2土層堆積状況 (S→)



写真36 トレンチ3 (S→)



写真36 トレンチ3土層堆積状況 (E→)

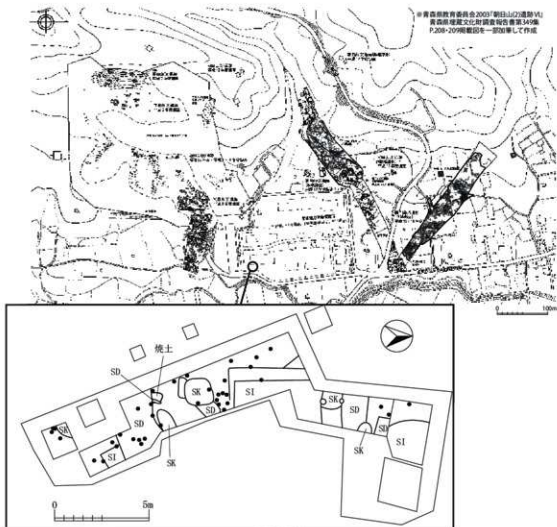


写真37 遺構確認状況 (N→)



写真38 土層堆積状況 (W→)

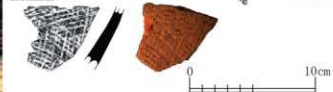
SI確認面出土



SK確認面出土



確認面出土



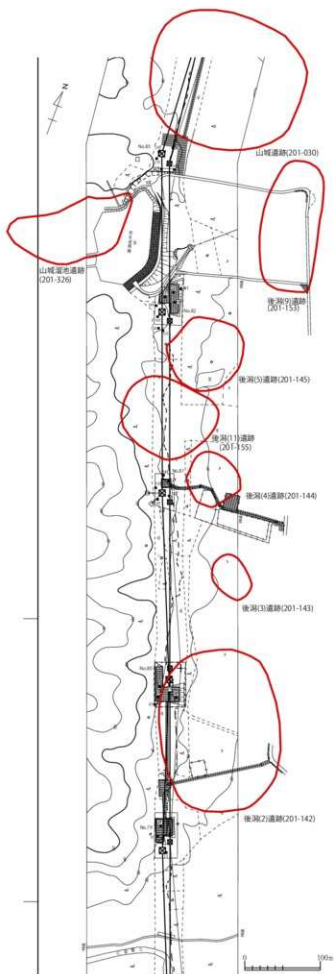


写真40 作業状況 (S→)



写真41 作業状況 (S→)

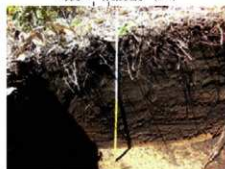


写真42 トレンチ1土層堆積状況 (E→)



写真43 トレンチ8確認状況 (W→)



写真44 トレンチ24確認状況 (N→)

第12図・写真40～44 後淵地区

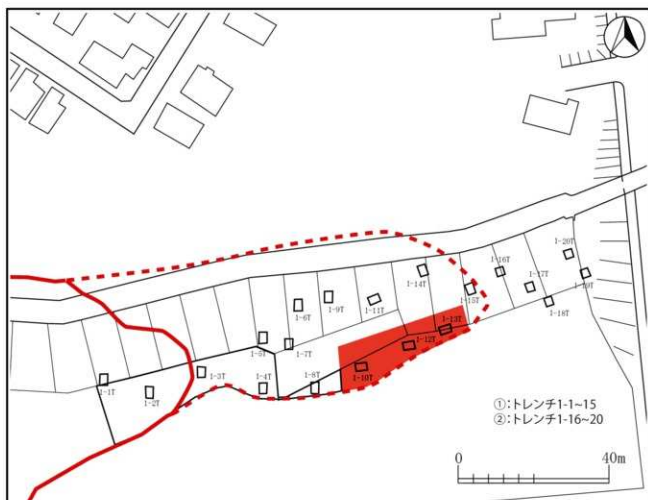


写真45 トレンチ1-10 (E→)



写真46 トレンチ1-13 (N→)

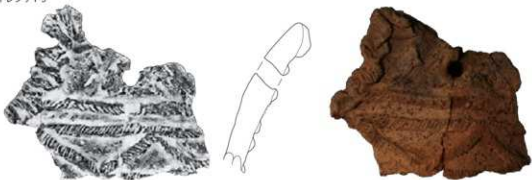


写真47 トレンチ1-16 (W→)

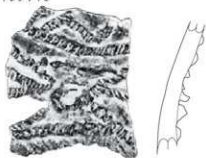


写真48 トレンチ1-18土層堆積状況 (E→)

トレンチ1-3



トレンチ1-3



トレンチ1-4



トレンチ1-5



トレンチ1-9



トレンチ1-10



トレンチ1-10



トレンチ1-10



トレンチ1-16





写真50 調査前風景 (S→)



写真51 調査風景 (N→)



写真52 1T (S→)



写真53 4T (N→)



写真54 4T溝跡断面 (NE→)



写真55 6T (NE→)

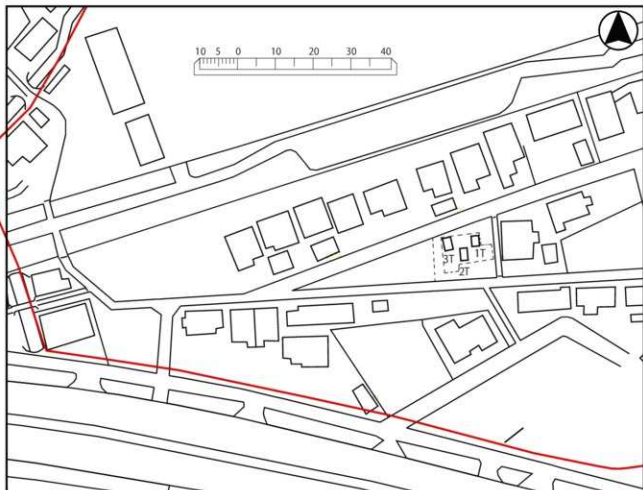


写真56 トレンチ1 (N→)



写真57 トレンチ2 (S→)



写真58 トレンチ3 (N→)

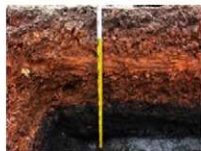
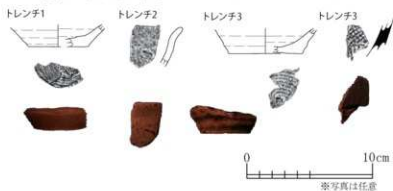


写真59 トレンチ1土層堆積状況 (W→)



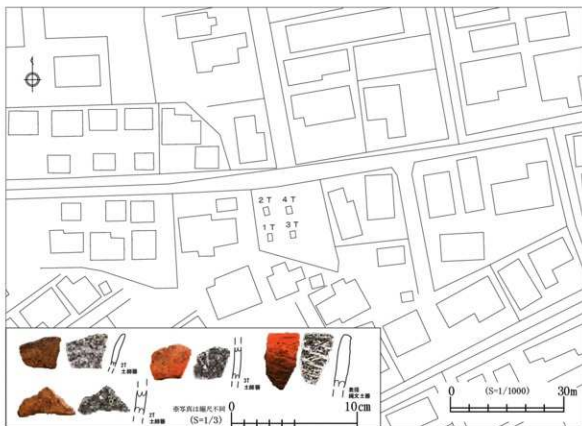


写真62 調査風景 (W→)



写真63 1T (S→)



写真64 1T断面 (W→)



写真65 2T (S→)



写真66 3T (S→)



写真67 4T (N→)

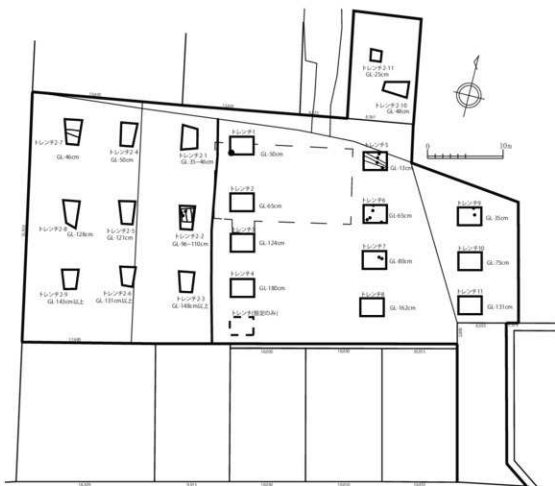


写真68 トレンチ1 (E→)



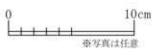
写真69 トレンチ6 (E→)



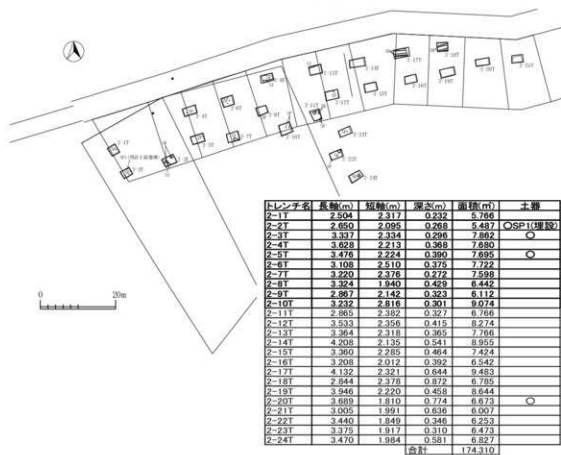
写真70 トレンチ2-2 (S→)
トレンチ2-2



写真71 トレンチ2-7 (S→)



第18図・写真68～72 三内沢部(3)遺跡①・②



第19図 安田(2)遺跡-1



写真73 調査前風景 (W→)



写真74 トレンチ2-1 (E→)



写真75 トレンチ2-2 (E→)



写真76 トレンチ2-2土層堆積状況 (E→)



写真77 トレンチ2-3 (E→)



写真78 トレンチ2-5 (E→)



写真78 トレンチ2-7 (E→)



写真78 トレンチ2-8 (E→)



写真79 トレンチ2-10 (E→)



写真80 トレンチ2-11 (N→)



写真80 トレンチ2-13 (W→)



写真81 トレンチ2-14 (W→)



写真82 トレンチ2-16 (W→)



写真83 トレンチ2-17 (W→)



写真84 トレンチ2-18 (W→)



写真85 トレンチ2-22 (W→)



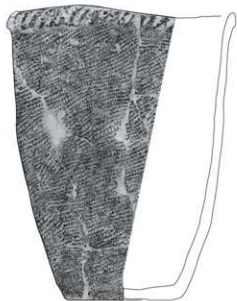
写真86 トレンチ2-23 (W→)



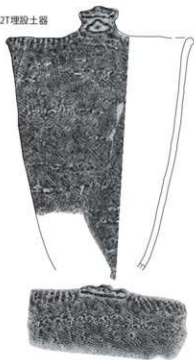
写真86 トレンチ2-24 (W→)

写真73～86 安田(2)遺跡-2

トレンチ2-2T埋設土器



トレンチ2-2T埋設土器



トレンチ2-2T埋設土器



0 10cm

※写真は任意

第20図・写真87 安田(2)遺跡-3

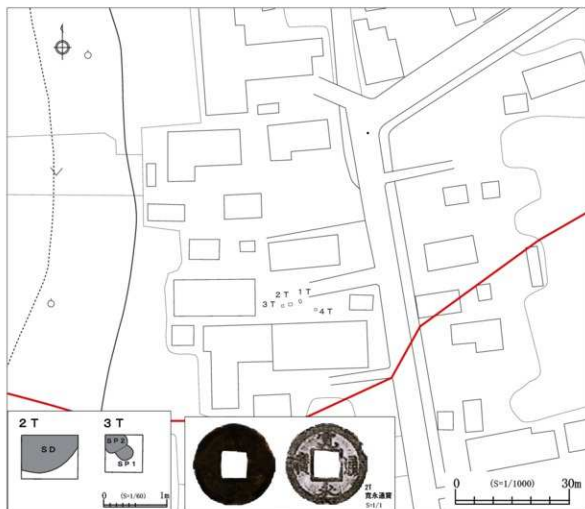


写真89 調査前風景 (E→)



写真90 1T (S→)



写真91 2T (W→)



写真92 2T溝跡断面 (E→)



写真93 3Tピット断面 (S→)



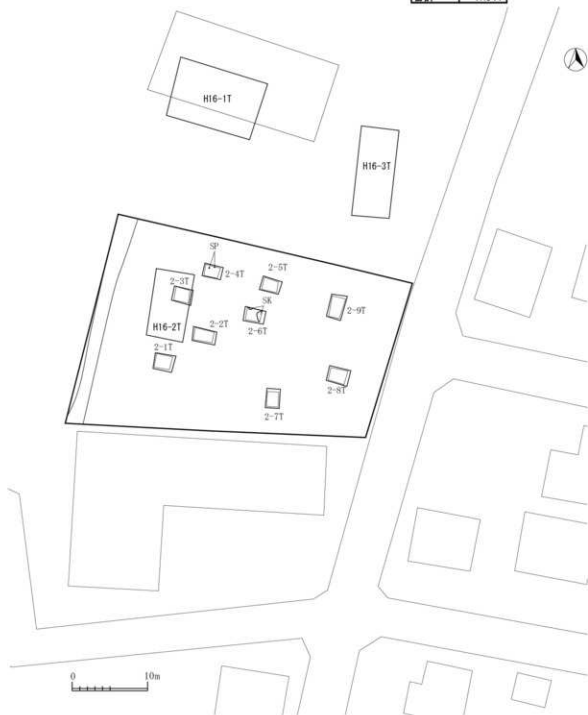
写真94 4T (E→)

平成16年度調査

トレンチ名	長軸(m)	短軸(m)	面積(m ²)
1T	12	7.9	92.080
2T	9.088	5.096	44.891
3T	11.722	4.94	58.982
合計			195.953

今年度調査

トレンチ名	長軸(m)	短軸(m)	深さ(m)	面積(m ²)	備考
2-1T	2.641	2.152	0.401	5.680	
2-2T	3.150	1.78	0.455	5.522	
2-3T	2.579	1.984	0.788	5.108	
2-4T	2.495	1.694	0.387	4.227	
2-5T	2.611	1.794	0.610	4.682	
2-6T	2.768	1.800	0.588	4.991	
2-7T	2.548	1.805	0.630	4.617	
2-8T	2.853	2.046	0.828	5.869	
2-9T	3.158	2.000	0.991	6.348	
合計				47.044	



第22図 三内丸山(6)遺跡-1



写真95 2-1T (E→)



写真96 2-1T土層堆積状況 (S→)



写真97 2-2T (E→)

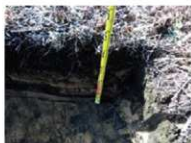


写真98 2-2T土層堆積状況 (N→)



写真99 2-3T (E→)



写真100 2-3T土層堆積状況 (N→)



写真101 2-4T (E→)

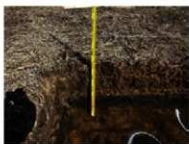


写真102 2-4T土層堆積状況 (S→)



写真103 2-5T (E→)



写真104 2-5T土層堆積状況 (S→)



写真105 2-6T (E→)

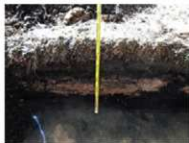


写真106 2-6T土層堆積状況 (N→)



写真107 2-7T (N→)



写真108 2-7T土層堆積状況 (E→)



写真109 2-8T (W→)



写真110 2-8T土層堆積状況 (S→)



写真111 2-9T (W→)

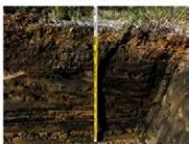


写真112 2-9T土層堆積状況 (S→)

写真95～112 三内丸山(6)遺跡-2



写真113 1T (E→)



写真114 2T (E→)



写真115 3T (E→)



写真116 4T (NE→)



写真117 5T (S→)



写真118 6T (E→)

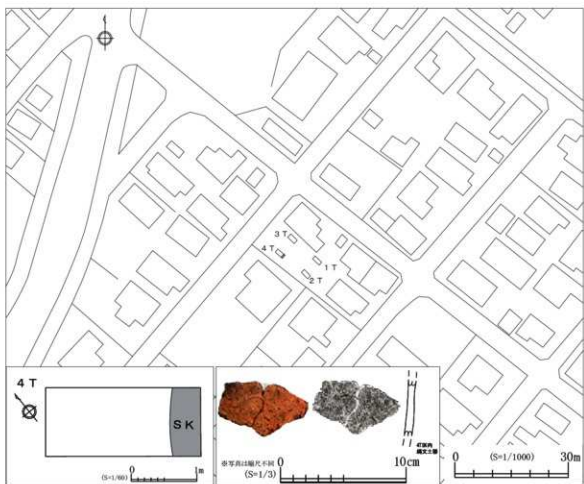


写真120 調査風景 (NW→)



写真121 1T (SE→)



写真122 2T (SE→)



写真123 3T (SE→)



写真124 4T (SE→)



写真125 4T土坑断面 (NE→)

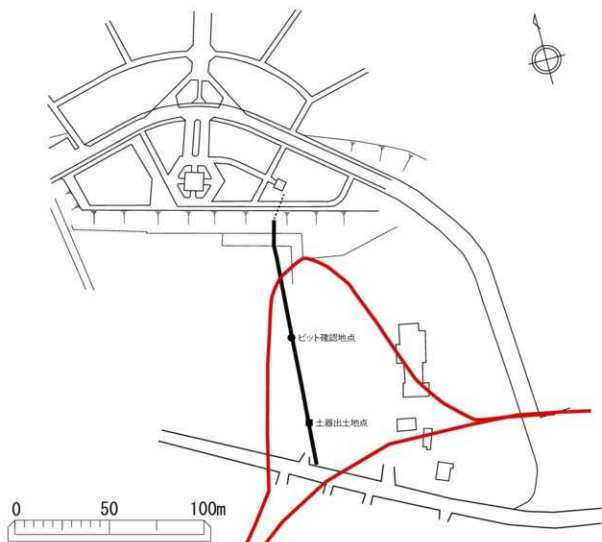


写真126 調査対象地点 (S→)



写真127 トレンチ掘削状況 (SW→)



写真128 ピット確認状況 (E→)

出土遺物



第25図・写真126～129 松山遺跡隣接地

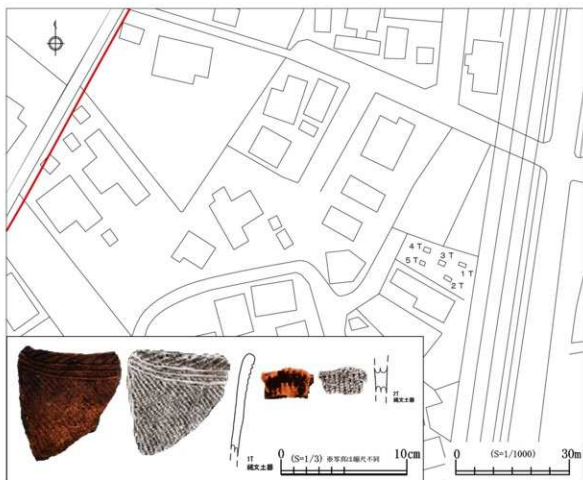


写真130 調査風景 (SE→)



写真131 1T (NW→)



写真132 2T (NW→)



写真133 3T (NW→)



写真134 4T (NW→)



写真135 5T (SE→)

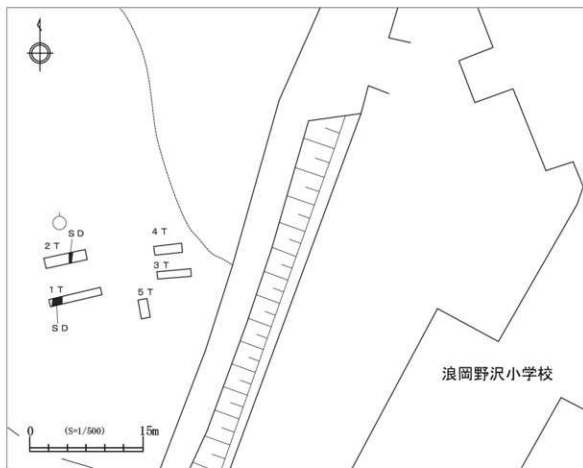


写真136 1T (E→)

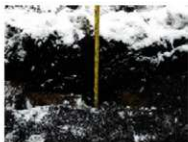


写真137 1T溝跡断面 (N→)



写真138 2T (E→)

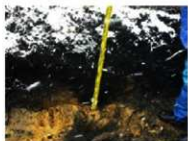


写真139 2T溝跡断面 (N→)



写真140 3T (E→)



写真141 4T (E→)

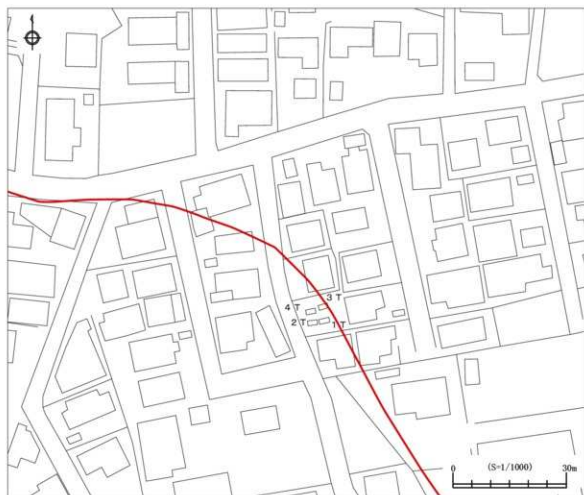


写真142 1T (W→)



写真143 2T (W→)



写真144 3T (W→)

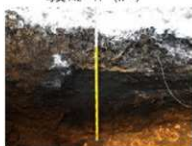


写真145 3T断面 (S→)



写真146 4T (W→)



写真147 調査風景 (N→)

報告書抄録

ふりがな	しないいせきはつちうさほうくしょにじゅうろく		
書名	市内遺跡発掘調査報告書26		
副書名			
シリーズ名	青森市埋蔵文化財調査報告書		
シリーズ番号	第122集		
編著者名	木村淳一、設楽政健		
編集機関	青森市教育委員会		
所在地	〒030-0801 青森県青森市新町一丁目3番7号 青森市役所駅前庁舎 TEL017-718-1389		
発行年月日	西暦 2018年3月23日		

ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所在地	コード		世界測地系 (JGD2000)	調査期間	調査面積 ㎡	調査原因	
		市町村	遺跡番号					北緯
山本町地区のついでに埋蔵 山本口遺跡	山本町1, 山本町2, 山本町3, 山本町4, 山本町5 青森市大字柳田字山本	02201	211	40° 47' 15"	140° 42' 36"	20170227	21.7	保存調査発掘
山神宮遺跡	山神宮, 山神宮, 山神宮, 山神宮, 山神宮, 山神宮 青森市山神宮大字柳田字元	02201	340	40° 42' 25"	140° 33' 23"	20170302	2.0	住宅建築
長瀬池遺跡	長瀬池, 長瀬池, 長瀬池, 長瀬池, 長瀬池, 長瀬池 青森市山神宮大字女園字字野	02201	341	40° 42' 28"	140° 34' 11"	20170307	61.0	老人ホーム建設
月見野5遺跡	月見野5, 月見野5, 月見野5, 月見野5, 月見野5 青森市大字柳田字月見野	02201	264	40° 47' 20"	140° 48' 26"	20170425	6.0	防衛建築
小柳遺跡①	小柳遺跡①, 小柳遺跡①, 小柳遺跡①, 小柳遺跡① 青森市山神宮三丁目	02201	059	40° 49' 29"	140° 47' 26"	20170427, 20170428	11.7	住宅建築
小柳遺跡②	小柳遺跡②, 小柳遺跡②, 小柳遺跡②, 小柳遺跡② 青森市小柳二丁目	02201	059	40° 49' 25"	140° 47' 31"	20170516	22.1	住宅建築
朝日山(2)遺跡①	朝日山(2)遺跡①, 朝日山(2)遺跡①, 朝日山(2)遺跡① 青森市大字高田字朝日山	02201	197	40° 46' 36"	140° 42' 49"	20170531	52.5	道路敷設
後高地区 (後高)の遺跡①	後高地区 (後高)の遺跡①, 後高地区 (後高)の遺跡① 青森市大字後高・木下六次橋	02201	142	40° 56' 7"	140° 37' 40"	20170604, 20170608	192.5	鉄道建設・整備
安田地区①・②	安田地区①, 安田地区②, 安田地区①, 安田地区② 青森市大字安田字字野	02201		40° 48' 2"	140° 42' 22"	20170621, 20170626	2190.8 221.6	宅地造成
朝日山(2)遺跡②	朝日山(2)遺跡②, 朝日山(2)遺跡②, 朝日山(2)遺跡② 青森市大字高田字朝日山	02201	197	40° 46' 55"	140° 42' 40"	20170626	16.0	住宅建築
沢田遺跡	沢田遺跡, 沢田遺跡, 沢田遺跡, 沢田遺跡 青森市山神宮三丁目	02201	051	40° 49' 45"	140° 47' 21"	20170706	20.7	住宅建築
小柳遺跡③	小柳遺跡③, 小柳遺跡③, 小柳遺跡③, 小柳遺跡③ 青森市小柳二丁目	02201	059	40° 49' 26"	140° 47' 26"	20170719	11.0	住宅建築
三内沢部(3)遺跡①・②	三内沢部(3)遺跡①, 三内沢部(3)遺跡② 青森市大字三内字沢部	02201	239	40° 48' 57"	140° 41' 49"	20170907, 20171013	166.0 57.1	宅地造成
安田(2)遺跡	安田(2)遺跡, 安田(2)遺跡, 安田(2)遺跡 青森市大字安田字字野	02201	016	40° 48' 00"	140° 42' 14"	20171016	174.3	宅地造成
水原遺跡	水原遺跡, 水原遺跡, 水原遺跡, 水原遺跡 青森市山神宮大字柳田字水原	02201	337	40° 42' 59"	140° 32' 50"	20171017	2.0	施設建築
三内丸山(2)の遺跡	三内丸山(2)の遺跡, 三内丸山(2)の遺跡, 三内丸山(2)の遺跡 青森市大字三内字丸山	02201	282	40° 48' 03"	140° 42' 07"	20171019	47.0	宅地分譲
小柳遺跡④	小柳遺跡④, 小柳遺跡④, 小柳遺跡④, 小柳遺跡④ 青森市小柳二丁目	02201	059	40° 49' 23"	140° 47' 23"	20171109	13.0	住宅建築
近野遺跡	近野遺跡, 近野遺跡, 近野遺跡, 近野遺跡 青森市大字安田字字野	02201	065	40° 48' 34"	140° 42' 14"	20171121	11.0	土地売買
松山遺跡隣接地	松山遺跡隣接地, 松山遺跡隣接地, 松山遺跡隣接地 青森市山神宮大字五木松字字野	02201		40° 43' 40"	140° 37' 46"	20171129, 20171130	91.0	雨水管布設
三内沢部(3)遺跡③	三内沢部(3)遺跡③, 三内沢部(3)遺跡③, 三内沢部(3)遺跡③ 青森市大字三内字沢部	02201	239	40° 49' 01"	140° 41' 33"	20171215	10.0	住宅建築
中平遺跡	中平遺跡, 中平遺跡, 中平遺跡, 中平遺跡 青森市山神宮大字吉野字字野	02201	334	40° 43' 19"	140° 33' 01"	20171219	27.0	住宅建築
浪原(1)遺跡	浪原(1)遺跡, 浪原(1)遺跡, 浪原(1)遺跡, 浪原(1)遺跡 青森市大字三内字丸山	02201	011	40° 48' 51"	140° 42' 21"	20180124	14.0	土地売買

要約	平成29年度に実施した市内遺跡発掘調査事業について、青森市教育委員会実施の試掘・確認調査24件の調査成果〔平成28年度実施3箇所含み、また、安田地区①・②、三内沢部(3)遺跡①・②は一括して報告〕、そして範囲変更遺跡4遺跡、各事業照会の概要等を所収した。
----	---

引用・参考文献

- 青森市教育委員会2003『朝日山(2)遺跡Ⅵ』青森市埋蔵文化財調査報告書第349集
 青森市教育委員会2015『市内遺跡発掘調査報告書23』青森市埋蔵文化財調査報告書第118集
 青森市教育委員会2016『市内遺跡発掘調査報告書24』青森市埋蔵文化財調査報告書第119集
 青森市教育委員会2017『市内遺跡発掘調査報告書25』青森市埋蔵文化財調査報告書第121集

既刊埋蔵文化財関係報告書一覧

青森市の文化財	1942	『三内遺跡発掘調査報告書』	青森市埋蔵文化財調査報告書		
*	2	1945 『四ツ石遺跡発掘調査報告書』	*	第43集	2002 『福山遺跡発掘調査報告書Ⅳ』
*	3	1947 『玉湯木遺跡発掘調査報告書』	*	第44集	2002 『市内遺跡発掘調査報告書Ⅰ』
*	4	1976 『三内丸山(1)遺跡発掘調査報告書』	*	第45集	2003 『雲取山(4)～(7)遺跡発掘調査報告書』
*	5	1971 『野木遺跡発掘調査報告書』	*	第46集	2003 『福山遺跡発掘調査報告書Ⅱ』
*	6	1971 『玉湯木東遺跡発掘調査報告書』	*	第47集	2003 『沢尻(3)遺跡発掘調査報告書』
*	7	1971 『小牧野遺跡発掘調査報告書』	*	第48集	2003 『石野遺跡発掘調査報告書Ⅰ』
*	8	1972 『市内遺跡発掘調査報告書』	*	第49集	2003 『市内遺跡発掘調査報告書Ⅱ』
		1979 『長良遺跡』	*	第50集	2003 『小牧野遺跡発掘調査報告書Ⅱ』
		1982 『稲庭遺跡調査報告書』	*	第51集	2003 『福山遺跡発掘調査報告書Ⅲ』
青森市の埋蔵文化財	1983	『山形野遺跡』	*	第52集	2004 『福山遺跡発掘調査報告書Ⅳ』
		1985 『古森遺跡発掘調査報告書』	*	第53集	2004 『稲野野遺跡発掘調査報告書』
		1986 『田代木野遺跡発掘調査報告書』	*	第54集	2004 『市内遺跡発掘調査報告書Ⅲ』
		1987 『隼内遺跡発掘調査報告書』	*	第55集	2004 『江渡遺跡発掘調査報告書』
		1988 『三内丸山1遺跡発掘調査報告書』	*	第56集	2005 『赤山(3)遺跡発掘調査報告書』
青森市埋蔵文化財調査報告書			*	第57集	2005 『赤坂遺跡発掘調査報告書』
*	第10集	1991 『山吹(1)遺跡発掘調査報告書』	*	第58集	2005 『三内丸山(8)遺跡発掘調査報告書』
*	第17集	1992 『埋蔵文化財出土土器調査報告書』	*	第59集	2005 『市内遺跡発掘調査報告書Ⅳ』
*	第18集	1993 『三内丸山(2)遺跡発掘調査報告書』	*	第60集	2005 『合子沢(5)遺跡発掘調査報告書』
*	第19集	1993 『市内遺跡発掘調査報告書Ⅰ』	*	第61集	2005 『石江遺跡群発掘調査報告書Ⅰ』
*	第20集	1993 『小牧野遺跡発掘調査報告書Ⅰ』	*	第62集	2006 『三内丸山(9)遺跡発掘調査報告書』
*	第21集	1994 『市内遺跡群詳細分布調査報告書Ⅰ』	*	第63集	2006 『合子沢(6)遺跡発掘調査報告書Ⅰ』
*	第22集	1994 『小江野遺跡発掘調査報告書Ⅰ』	*	第64集	2006 『稲野野遺跡群発掘調査報告書Ⅰ』
*	第23集	1994 『三内丸山(12)～(13)内遺跡発掘調査報告書Ⅰ』	*	第65集	2006 『小牧野遺跡群発掘調査報告書Ⅱ』
*	第24集	1995 『隼内遺跡群・隼内(1)遺跡群発掘調査報告書Ⅰ』	*	第66集	2006 『市内遺跡群発掘調査報告書Ⅳ』
*	第25集	1995 『市内遺跡群詳細分布調査報告書Ⅱ』	*	第67集	2006 『稲野野遺跡群発掘調査報告書Ⅱ』
*	第26集	1995 『稲家(2)遺跡群発掘調査報告書Ⅰ』	*	第68集	2006 『穴橋古墳群発掘調査報告書Ⅰ』
*	第27集	1996 『稲家(1)遺跡群発掘調査報告書Ⅰ』	*	第69集	2006 『稲庭遺跡群発掘調査報告書Ⅰ』
*	第28集	1996 『三内丸山(2)遺跡群発掘調査報告書Ⅱ』	*	第90集	2007 『日見野(1)遺跡群発掘調査報告書Ⅰ』
*	第29集	1996 『市内遺跡群詳細分布調査報告書Ⅲ』	*	第91集	2007 『市内遺跡群発掘調査報告書Ⅴ』
*	第30集	1996 『小牧野遺跡群発掘調査報告書Ⅱ』	*	第92集	2007 『稲野野遺跡群発掘調査報告書Ⅱ』
*	第31集	1997 『市内遺跡群詳細分布調査報告書Ⅳ』	*	第93集	2007 『合子沢(6)遺跡群発掘調査報告書Ⅱ』
*	第32集	1997 『稲家(1)遺跡群発掘調査報告書Ⅱ』	*	第94集	2007 『石江遺跡群群発掘調査報告書Ⅱ』
*	第33集	1997 『稲野野遺跡群群発掘調査報告書Ⅰ』	*	第95集	2008 『野尻(4)遺跡群発掘調査報告書Ⅰ』
*	第34集	1997 『野尻(2)遺跡群発掘調査報告書Ⅰ』	*	第96集	2008 『稲庭遺跡群群発掘調査報告書Ⅱ』
*	第35集	1997 『小牧野遺跡群群発掘調査報告書Ⅱ』	*	第97集	2008 『市内遺跡群群発掘調査報告書Ⅵ』
*	第36集	1998 『稲家(1)遺跡群発掘調査報告書Ⅱ』	*	第98集	2008 『稲野野遺跡群群発掘調査報告書Ⅲ』
*	第37集	1998 『稲野野遺跡群群発掘調査報告書Ⅱ』	*	第99集	2009 『市内遺跡群群発掘調査報告書Ⅶ』
*	第38集	1998 『野木遺跡群群発掘調査報告書Ⅰ』	*	第100集	2009 『阿波野(1)遺跡群発掘調査報告書Ⅰ』
*	第39集	1998 『市内遺跡群詳細分布調査報告書Ⅴ』	*	第101集	2009 『大矢沢山(1)遺跡群発掘調査報告書Ⅰ』
*	第40集	1998 『小牧野遺跡群群発掘調査報告書Ⅲ』	*	第102集	2009 『稲庭遺跡群群発掘調査報告書Ⅲ』
*	第41集	1998 『野木遺跡群群発掘調査報告書Ⅱ』	*	第103集	2010 『市内遺跡群群発掘調査報告書Ⅷ』
*	第42集	1998 『稲野野遺跡群群発掘調査報告書Ⅲ』	*	第104集	2010 『穴橋古墳群群発掘調査報告書Ⅱ』
*	第43集	1999 『市内遺跡群詳細分布調査報告書Ⅵ』	*	第105集	2010 『野尻(3)遺跡群群発掘調査報告書Ⅰ』
*	第44集	1999 『野尻(2)遺跡群群発掘調査報告書Ⅱ』	*	第106集	2010 『石江遺跡群群発掘調査報告書Ⅲ』
*	第45集	1999 『小牧野遺跡群群発掘調査報告書Ⅳ』	*	第107集	2011 『石江遺跡群群発掘調査報告書Ⅳ』
*	第46集	1999 『稲野野・野木遺跡群群発掘調査報告書Ⅰ』	*	第108集	2011 『石江遺跡群群発掘調査報告書Ⅴ』
*	第47集	1999 『福山遺跡群群発掘調査報告書Ⅰ』	*	第109集	2011 『市内遺跡群群発掘調査報告書Ⅸ』
*	第48集	2000 『稲庭遺跡群群発掘調査報告書Ⅳ』	*	第110集	2012 『市内遺跡群群発掘調査報告書Ⅷ』
*	第49集	2000 『福山遺跡群群発掘調査報告書Ⅱ』	*	第111集	2012 『稲野野遺跡群群発掘調査報告書Ⅳ』
*	第50集	2000 『小牧野遺跡群群発掘調査報告書Ⅴ』	*	第112集	2012 『石江遺跡群群発掘調査報告書Ⅳ』
*	第51集	2000 『稲家(1)～(2)雲取山(2)遺跡群群発掘調査報告書Ⅰ』	*	第113集	2013 『石江遺跡群群発掘調査報告書Ⅵ』
*	第52集	2000 『大矢沢山(1)遺跡群群発掘調査報告書Ⅰ』	*	第114集	2013 『市内遺跡群群発掘調査報告書Ⅹ』
*	第53集	2000 『市内遺跡群群発掘調査報告書Ⅱ』	*	第115集	2013 『大矢沢山(2)遺跡群群発掘調査報告書Ⅱ』
*	第54集	2001 『稲野野遺跡群群発掘調査報告書Ⅱ・野木遺跡群群発掘調査報告書Ⅱ』	*	第116集	2014 『石江遺跡群群発掘調査報告書Ⅶ』
*	第55集	2001 『小牧野遺跡群群発掘調査報告書Ⅵ』	*	第117集	2014 『市内遺跡群群発掘調査報告書Ⅷ』
*	第56集	2001 『福山遺跡群群発掘調査報告書Ⅲ』	*	第118集	2015 『市内遺跡群群発掘調査報告書Ⅺ』
*	第57集	2001 『福山遺跡群群発掘調査報告書Ⅳ』	*	第119集	2016 『市内遺跡群群発掘調査報告書Ⅻ』
*	第58集	2001 『大矢沢山(1)遺跡群群発掘調査報告書Ⅱ』	*	第120集	2017 『阿波野遺跡・中津遺跡・安平福山遺跡群群発掘調査報告書Ⅰ』
*	第59集	2001 『市内遺跡群群発掘調査報告書Ⅲ』	*	第121集	2017 『市内遺跡群群発掘調査報告書Ⅹ』
*	第60集	2001 『小牧野遺跡群群発掘調査報告書Ⅶ』	*	第122集	2018 『市内遺跡群群発掘調査報告書Ⅼ』
*	第61集	2002 『大矢沢山(1)遺跡群群発掘調査報告書Ⅲ』	*	第123集	2018 『野尻(4)遺跡群群発掘調査報告書Ⅱ』
*	第62集	2002 『福山遺跡群群発掘調査報告書Ⅳ』			

青森市埋蔵文化財調査報告書第122集

市内遺跡発掘調査報告書26

発行年月日 2018年(平成30年)3月23日

編集 青森市教育委員会
〒030-0801 青森県青森市新町一丁目3番7号
青森市役所駅前庁舎
TEL 017-718-1389

印刷 アクセス二十一出版有限公司
〒030-0802 青森県青森市本町一丁目2-5
TEL 017-722-1373